

製造業における「はさまれ・巻き込まれ災害防止研修会」 を開催しました

平成 29 年 10 月 26 日



労働災害防止対策の取り組み強化を
要請する工藤署長



はさまれ・巻き込まれ災害防止の取り
組みを説明する中央労働災害防止
協会の須田専門役

土浦労働基準監督署は、製造業における休業4日以上の災害が増加していることから、中央労働災害防止協会専門役の須田核太郎氏（安全管理士・衛生管理士）を招いて、はさまれ・巻き込まれ災害防止対策を中心に研修会を開催しました。

研修会の中で土浦労働基準監督署の工藤署長から管内における労働災害の動向について説明を行い、労働災害防止対策の取り組み強化を要請しました。

本年9月末現在で、製造業における休業4日以上の災害は114件発生し、前年同期比12件（+12%）の増加となっています。事故の型別にみると、はさまれ・巻き込まれ災害が37件と最も多く、次いで転倒災害が23件、動作の反動（腰痛等）が12件となっています。

土浦労働基準監督署

TEL : 029-821-5127